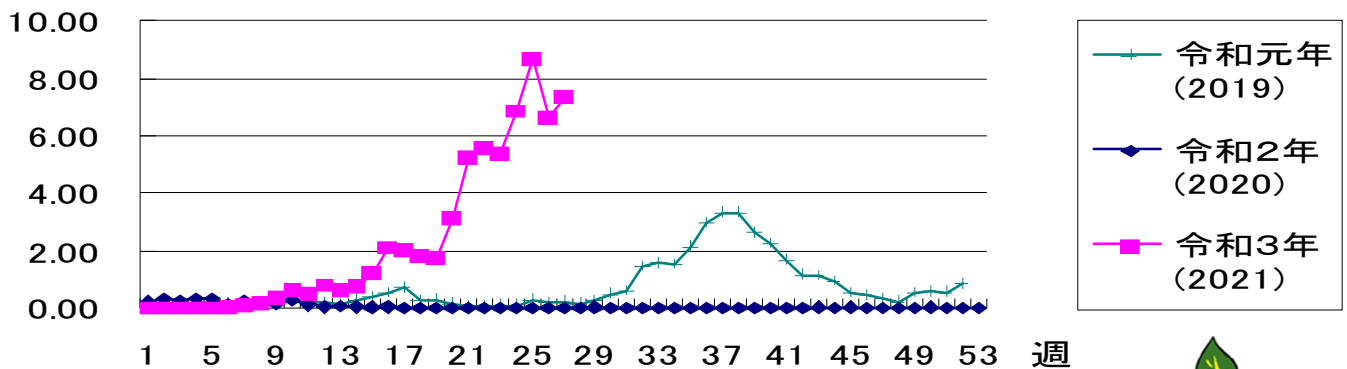


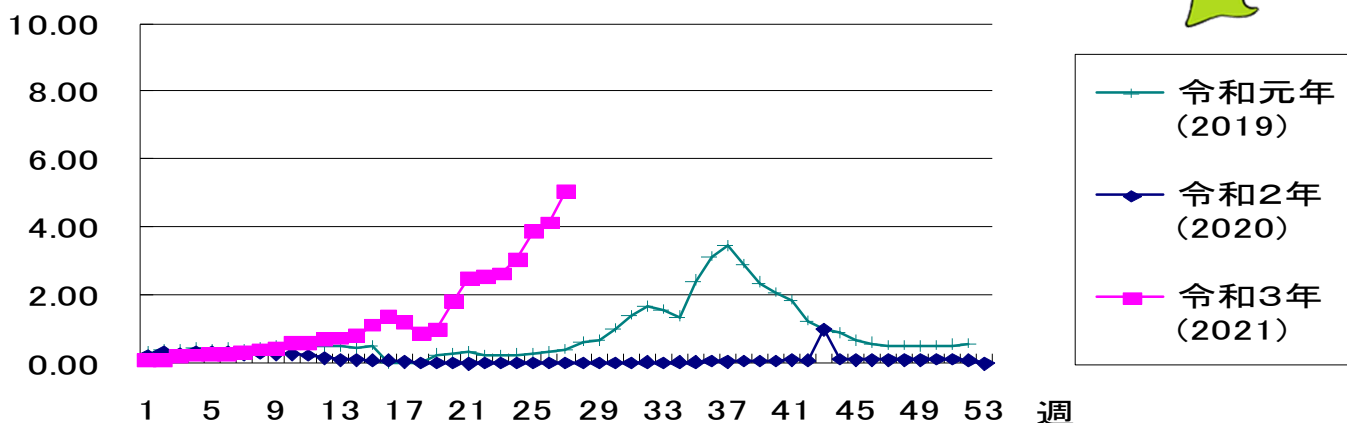
RSウイルス感染症対策

- 今年は、全国的に例年にはない時期に流行が拡大しており、本県でも患者報告数が例年を上回っています。
- 子ども同士の感染を防ぐことは難しいので、手洗いがしっかり出来る年齢以上の方々が乳幼児と接する時には、改めて、マスク着用と十分な手洗いの励行をお願いします。
- また、お子様に咳や発熱等の症状が見られ、水分や食事の摂取が少なくなってきたら早目に医療機関を受診してください。

静岡県のRSウイルス感染症病罹患数推移(3年)



全国のRSウイルス感染症病罹患数推移(3年)



正しい手洗いをしよう！



感染予防対策(乳幼児と接する時に！)

- 特に乳幼児の近くではマスクを着用しましょう！
- 感染予防の基本は手洗いです！今一度十分な手洗いの励行をお願いします！
- 乳幼児のお世話をする前には、必ず手洗いをしましょう！
- アルコール製剤による手指消毒も有効です！
- 上の兄弟が1歳以下の乳児の近くで咳やくしゃみをしないように、気をつけましょう！



受診の目安

- 咳や発熱等の症状が見られ、呼吸が苦しそう、ミルクや食事の量が減った、夜眠れていないなどの症状がある場合です。
- 特に小さく産まれたお子さんや、心臓や肺などに持病のあるお子さんは、重症化のリスクが高いので早めの受診が必要です。
- 新型コロナウイルスは、家族内でほとんどが大人から乳幼児にうつるので、家族の大人や兄弟で発熱、のどの痛み、咳、味覚・嗅覚障害の人がいなければ、乳幼児が新型コロナウイルス感染症となることはありません。